

連隊創隊48周年記念行事



編集/7後支連第1科
発行所/こぶしの会
印刷/千歳印刷株式会社

連隊(連隊長 中島孝太郎一等陸佐)は、四月十五日(土)、連隊創隊四十八周年記念行事を執り行った。天候にも恵まれた当日、記念行事としては四年振りに来賓及び隊員家族約一四〇名の参加を得て、連隊長による感謝状贈呈式、祝賀式、観閲行進及び装備品の行動展示等を行った。特に、今回の記念行事は、「普段は見ることのできないお父さん、お母さんの職場を見る。」ことを重視して行い、行事の終盤には、子供たちの歓声が沸き上がる中、恐竜七人?による激烈な短距離走が行われ行事を大いに盛り上げた。また、連隊後援会の協力のもとに飲食コーナーも設置され、多くの来場者は、料理自慢の隊員による腕によりよかけた料理に舌鼓みを打った。

連隊長は祝賀式において「精強な部隊を作ることはもちろん、各隊員がやりがいをもって任務に邁進できますよう、十分なコミュニケーションを図り、既存のルールの見直し、生活・勤務環境の改善にも果敢に取り組んでいく。本日は、部隊のことを知っていただき隊員の勇士をご覧いただくとともに、ご家族・お仲間と一緒に部隊の新しい時代の風を感じていただきたい。」と述べるとともに、本記念行事の実施にあたり、多大な協力をいただいた連隊ごぶしの会、連隊後援会の皆様への感謝と、おもてなしの心をもって誠実に勤務してくれた隊員を労った。



【家族でAED体験】



【手作りやさそば屋さん】



【装備品の動的展示】



【記念式典】



【前代未聞!? 怪獣レース】



赤い怪獣の正体は!?



連隊長統率方針
真に戦える
兵站・衛正部隊の
創造

連隊長要望事項
二 体
二 歩前進



第7後方支連
↑HPはこちらから

第40回春の危険業務従事者叙勲伝達



【6月20日(火) 朝日英明氏と令夫人、ご令息 (1整大、朝日3曹)】

この春、危険業務従事者叙勲に連隊OBから六名の方が選ばれました。

また、六月二十日(火)には、連隊で行った叙勲伝達式に朝日英明氏のご臨席をいただき、連隊長から叙勲を伝達されました。

【受章者紹介】

朝日 英明 氏 (元三等陸尉)
中島 高明 氏 (元三等陸尉)
村上 忠夫 氏 (元三等陸尉)
山本 孝博 氏 (元三等陸尉)
野本日出夫 氏 (元准陸尉)
松尾 淳吉 氏 (元准陸尉)

令和5年度第1回連隊集中野営

連隊は、六月二十二日(木)から二十四日(土)までの間、令和五年度第一次連隊集中野営を実施し、千歳市内及び支笏湖周辺、苫小牧市内の公道を走行する「長距離機動」と東千歳地区演習場において「行進間の対応行動」について演練した。

また、各大隊(隊)は、展開地において野外行動能力及び野外における支援要領の練度向上を目標に演練を行った。



コンテナ卸下



【長距離機動】
休止点「ホロケナシ駐車公園」



【連隊集結】いざ遊撃対処訓練へ



負傷者の救出



小隊長による命令下達



警戒する隊員



小隊長車を援護する隊員

日の出食堂

ボリューム満点!!
お腹いっぱい
まごころこめて作ります。

お弁当、お食事は当店を
御利用下さい。

夜は居酒屋として
営業しています。

北厚生センター内
電話：26-5681
内線：4566

駐屯地の “ほっ”と ステーション



自衛隊東千歳駐屯地
北厚生センター内



ホテルグランテラス千歳

【お問い合わせ・ご予約は】
営業部 宴会予約
TEL(0123)22-1151
千歳市本町4丁目4番(0123)22-1121(代)
<http://breezabay-group.com/hgt-chitose/>

各種ご宴会
「わっしょい」
飲み放題付特別プラン
5,000円(税込) 料理6品
コースから

飲み放題
・ビール・日本酒・焼酎2種
・ウイスキー・サワー系
・ソフトドリンク

ご予約承り中
ご予算に応じて承ります
100名様まで

創業47年

ほうりん
ご来店のお客様飲食代
10%OFF
クーポン

ほうりん
千歳市幸町1丁目(ニューサンロード内)
☎22-4711 日曜定休
■営業時間/AM11:30~PM2:00
PM5:00~PM10:00

防衛省 職員 家族 団体傷害保険

<総合賠償型・親介護補償型(特約)オプション>
<団体長期障害所得補償保険
【長期所得安心くん】略称:GLTD>

防衛省 退職後 団体傷害保険

防衛省 共済組合 がん保険

<お見積・資料請求>
<http://webby.afiac.co.jp/bouei/>

防衛省 共済組合 火災保険

☆その他各種の損害保険

【取扱代理店】
弘済企業株式会社

詳しくは、下記の東千歳駐屯地保険常駐員にご相談下さい。
東千歳駐屯地東厚生センター(内線4766)
渡辺・奥山・高橋・清水まで

iPhone 即日修理OK!!

iPhone修理は対面式で安心のアイフオンクリア!!

6つのポイント

1. バックアップ不要!
2. スピード快適修理!
3. 無料診断実施中!
4. 修理不可は費用無料で安心!
5. 安心の3ヵ月保証!
6. 顧客満足No.1!

アイフオンクリア 千歳店

TEL25-3930
■営業/10:00~20:00《不定休》
千歳市清水町4丁目19-2(むつみやビル2F)

大切な人のために、
「安心」「満足」な葬儀をお約束いたします。

北海道福祉の
まちづくり賞
受賞施設

ちとせ市民斎場 千歳葬殿

千歳市清流2丁目2-3

お買い物ポイント倶楽部
いまむら会 会員募集中

フリーダイヤル 0120-365-187
総合受付 0123-23-3570

令和5年度機械化部隊戦闘訓練評価 支援センター方式による訓練

連隊は、六月五日(月)から二十三日(金)までの間、北海道大演習場(恵庭・千歳地区)において実施された「機械化部隊戦闘訓練評価支援センター方式による対抗方式の実動訓練(AC-TESCC)」に兵站・衛生支援部隊として参加及び支援した。本訓練の特徴は、戦車や装甲車、人員にレーザ交戦装置を装着して行う実戦的な訓練であり、かつ、増強された戦車中隊長若しくは普通科中隊長が、限られた時間や状況の中で、配属・協同する諸職種部隊を運用して任務達成するかを演練し得る訓練であり、参加した部隊は本訓練を通じて練度の向上に努めるとともに、特に、衛生隊においては、七三式装甲車を活用した戦場での負傷者の後送等、様々な教訓事項を把握することができた。また、統裁部の一部として、訓練部隊及び統裁部に対する兵站・衛生支援を実施して、円滑な訓練の運営に寄与した。



故障発生に対処する隊員



訓練開始前の整備員と連隊長



救護所で勤務する衛生隊隊員



支援部隊への燃料補給



千歳市における鳥インフルエンザ 対処のための災害派遣

三月二十八日(火)、千歳市の養鶏場において高病原性鳥インフルエンザが確認され、養鶏場ではニワトリの殺処分が行われた。

連隊は、北海道知事からの災害派遣要請に伴い、第十一普通科連隊の増援部隊として、三月二十九日(水)から三十日(木)、更に、四月四日(火)から五日(水)にかけて、連隊として二一〇名(第一整備大隊六十八名、第二整備大隊六十八名、補給隊五十五名、輸送隊八名、衛生隊十一名)を現地に派遣した。

また、活動終了の都度、過酷な派遣活動による精神的ストレスの解除を目的に、解除ミーティングを実施して、派遣活動の継続性の維持に留意した。

その間、連隊指揮所による情報収集及び支援活動状況の掌握を行い任務を完遂した。



防護服を準備する隊員



殺処分作業後の解除ミーティング



バスに乗り込み「いざ出発」



防護服を着用する隊員

令和5年度演習場春季定期整備



伐採手に対する安全指導



浸透枘補修
ドリルを使用し金具を取付

連隊は、五月八日(月)から十二日(金)までの間、北海道大演習場東千歳地区において、令和5年度演習場春季定期整備を実施した。各部隊は与えられた地域と訓練施設整備の実施にあたり、綿密な工程管理を徹底した安全及び健康管理のもと、一件の負傷や事故も発生することなく演習場整備の任務を完遂した。また、整備に熟練した隊員から若年隊員に対し、機材操作や整備要領に関する指導を実施し、人材育成や演習場整備に係る技術・ノウハウの継承に留意した。

令和5年度 師団補助担架員養成訓練



車両への積載・卸下



担架搬送



訓練開始式

衛生隊(隊長 藤田牧子三等陸佐)は、六月二十六日(月)、「補助担架員として必要な知識及び技能を修得させる。」を目的として、令和5年度師団補助担架員養成教育を担当。開始した。担任官である衛生隊長は、教育参加者十六名に対し、「重責を自覚せよ」「知識・技術を修得せよ」「安全管理及び健康管理を万全にせよ」の三点を要望し、七月十四日(金)までの間実施した。また、七月十日からは、昨年度までに教育を修了している補助担架員に対し、練度維持向上を図ることを目的として、訓練を開始した。

令和5年度 第1回連隊格闘集合訓練



銃を利用した基礎技術



連隊長の激励を受ける隊員

第一整備大隊(大隊長 下村昭三等陸佐)は、六月十四日(水)、「格闘技術の練度向上と連隊の格闘訓練指導基盤の確立」を目的として、令和5年度第一次連隊格闘集合訓練を担当・開始した。本訓練では、訓練参加者十二名に対して、格闘技術における基本動作、基礎技術及び応用技術の修得を主要訓練項目とし、七月七日(金)までの間実施した。また、この間、準特級検定を実施して、練度を評価・判定し、今後の技術促進の資を付与した。

普通科部隊戦闘訓練評価支援センター方式による訓練参加のための車両輸送



73 APCの積載



上富良野演習場へ出発!

輸送隊(隊長 小畑伸也三等陸佐)は、六月十九日(月)から二十二日(木)までの間、第二師団が担任・実施する「普通科部隊戦闘訓練評価支援センター方式による訓練」への参加のため、第十一普通科連隊が運用する七三式人員輸送車十七両を、千歳市から上富良野演習場までの約百五十kmを輸送した。本重車両輸送にあたっては、若手操縦手三名の練成を兼ねて実施して、特大型車両に対する輸送車両の誘導・積載、積載車両の縛着要領等、安全・確実に輸送するための着意事項について指導し、輸送任務の完遂に万全を期した。

直火式焙煎工房 東亜珈琲館
 本店 千歳市清水町4 仲の橋通り
 TEL:24-9699 FAX:22-2224
 空港店 千歳市美々 新千歳空港内 2F
 TEL・FAX 38-9205

営業時間 8:00~17:00
 ランチタイム 11:00~14:00
 定休日 毎週水曜日・毎月第3水曜日
 ☆コーヒー20種・フードメニューも豊富☆

自家焙煎の
 コーヒー豆1kg以上
 配達します。

お気軽にご来店をお待ちしております。

くるま売るなら!

自動車買取専門店 2%

スーパーセント

くるまのリポート
 株式会社 ゆめのあかり
 代表取締役 園田 勝

千歳市信濃 3丁目18-16 ☎0123-25-3902

営業時間 12:00~20:00くらい
 定休日 火曜日 (たまに土・祝日)

OUTLANDER PHEV

Drive@earth

北中央三菱自動車販売株式会社

千歳本店 千歳市上長部963-4 ☎26-2288代
 クレカ千歳 ☎26-2468

Badge industry
 株式会社 サカイ商会
 embroidered design

代表取締役
酒 井 建 一

刺繍加工 (ワッペン等) ・ アクリルネーム
 旗・ のぼり ・ 応援旗
 カップ・ トロフィー ・ メダル ・ 記念盾
 オリジナルTシャツプリント / 帽子
 チームユニホーム

〒066-0017
 千歳市日の出1丁目1番19号
 TEL:0123-24-2567
 FAX:0123-26-6355

新着任部隊長等の紹介



第2整備大隊長

3等陸佐
中谷 淳一

この度、三月十三日付で第十四代第二整備大隊長を拝命した中谷三佐です。陸上自衛隊唯一の機甲師団を支え、私の原隊でもある第七後方支援連隊で再び勤務できることを光栄に感じるとともに、その重責に改めて身を引き締めているところでもあります。

大隊は機甲師団の骨幹戦力たる各機動連隊等を直接支援する野整備部隊です。要望事項を「ニーズに即応」とし、各人がその階級や職責に応じ、機動連隊等のために、組織として個人として具体的に何をすべきか考え実践し得る部隊・隊員を育成していきたいと思えます。

諸先輩方が築き上げてきた伝統を継承・発展しつつ、隊員と一体となって、機動連隊等のため、ひいては連隊の兵站・衛生支援任務達成のため専心努力していく所存でありますので、何卒よろしくお願ひ致します。



衛生隊長

3等陸佐
藤田 牧子

この度、三月十三日付で第二十二代衛生隊長を拝命した藤田三佐です。創隊以来初めての女性隊長として、機甲師団の衛生隊を率いることができることを大変光栄に感じるとともに、その重責に身の引き締まる思いです。

出身は北海道上富良野町、北方は三回目の勤務となります。前職は衛生学校企画室で勤務し、安保管文書を踏まえた中期計画の立案

に携わっておりました。三文書においては「衛生機能の変革」として、これまでの「健康管理重視の組織」から「有事において隊員の生命・身体を救う組織」への変革が掲げられ、戦傷医療能力の抜本的改革が明記されました。その一翼を担う衛生科部隊としてどうあるべきかを追求し、真に戦える衛生隊へと部隊を飛躍させていきたいと思っております。

衛生科隊員としていつも笑顔で心がけ、目標に向かって一歩その先へと歩みを続け、部隊を飛躍させるべく誠心誠意努力していく所存です。どうぞよろしくお願ひいたします。



第1整備大隊
車両整備中隊長

1等陸尉
鈴木 智

この度、三月十三日付をもって車両整備中隊長を拝命した鈴木一尉です。全国唯一の機甲師団を支援する第七後方支援連隊に勤務できることは、大変光栄であるとともに、身の引き締まる思いであります。

これまでの諸先輩方が築き上げられてきた伝統を継承し発展させるとともに、弱点の克服を図りつつ、段階的に部隊及び隊員の野外行動能力及び整備能力を向上させ、任務完遂、即動できるよう努力していきます。

また、近年の少子高齢化、技術革新等の問題及び変化に対し適切に対処するため、現要領の問題点や改善策を隊員自ら考え新しい要領を案出及び実行する等、「考えて前進」できる部隊及び隊員の育成に励んでいきます。

ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。



第1整備大隊
工作回収隊長

2等陸尉
菊池 正紀

この度、三月十三日付で工作回収隊長を拝命しました菊池二尉です。諸先輩たちが築き上げてきた伝統ある工作回収隊長の任に任されたことは、この上ない喜びに合せて、その重責に気を引き締められているところであります。

前職は連隊第一科で勤務していましたが、そこで新型コロナウイルス感染症対策に迫られる中で、総務・広報業務でありましたが、その経験を活かして陸上自衛隊唯一の旗持ち工作回収隊長の任務を理し、師団のニーズを拾い上げ何時いかなる任務が与えられようとも事態に即応し「常にらしくあれ」をモットーに連隊の任務達成に向けて、隊一丸となり邁進すべく努力していく所存でありますので皆様よろしくお願ひいたします。



第2整備大隊
普通科直接支援中隊長

1等陸尉
阿部 晃巨

この度、三月十三日付で第十一代普通科直接支援中隊長を拝命しました阿部一尉です。この伝統ある第七後方支援連隊の一隊員としてまた、普通科部隊を直接支援担任する中隊長として勤務できることは、この上ない喜びと重責に身の引き締まるところであります。

私は、普通科職種であります。前職では当連隊本部第三科運用訓練幹部として勤務させて戴き、皆様には大変お世話になりました。この経験を活かして、機甲師団における唯一無二の機械化連隊第十一普通科連隊を直接支援する部隊と

しての誇りを持ち、あらゆる事態に即応し任務を完遂すべく部隊の「育成・進化」をしたいと思えます。第七後方支援連隊の精進強化及び任務の完遂に最大限寄与できるよう中隊一丸となり誠心誠意努力していく所存であります。よろしくお願ひいたします。



第2整備大隊
第2戦車直接支援中隊長

3等陸佐
小野寺 範朗

令和五年三月十三日付で第十四後方支援連隊(善通寺)から異動となり第二整備大隊第二戦車直接支援中隊長に上番しました小野寺三佐です。

陸上自衛隊唯一の機甲師団であり、その基幹部隊の一つである第七十二戦車連隊を直接支援する部隊を指揮できることを光栄に思うとともに、その重責に身が引き締まる思いです。

これまでの諸先輩方が築き上げてきた第二戦車直接支援中隊としての伝統を継承しつつ、令和五年度は、当中隊が受関する大隊訓練検閲、第七十二戦車連隊が受関する師団訓練検閲や北演等各種訓練への参加や支援がありますので、各種訓練等を通じて野整備部隊としての練度を維持・向上し、より良い支援ができるよう中隊の育成に励んでいく所存です。

ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。



第2整備大隊
特科直接支援中隊長

1等陸尉
濱本 祐介

この度、三月三十日付で第十二代特科直接支援中隊長を拝命しました濱本一尉です。陸上自衛隊に唯一の機甲師団を支援する第七後方支援連隊で勤務できることを大変光栄に感じるとともに、その職責に身が引き締まる思いです。

第七後方支援連隊の勤務は二回目となりますが、特科直接支援中隊長として、あらゆる任務を完遂できるため、部隊として任務達成するために重要である団結・規律・士気の強化に努めていく所存であります。そのため「明るく・風通し良く・前向きに」を統率方針としました。また中隊の隊員に対し要望事項として「先行的な支援」を要望し、第七特科連隊の任務達成に貢献する所存です。そのためには、先行的に部隊のニーズを把握するとともに、第七特科連隊の任務達成のため、常に、何ができるかを考え、特科直接支援中隊の隊員と一緒に汗をかいていく所存です。



第2整備大隊
偵察直接支援隊長

1等陸尉
柳沼 克彦

この度、三月十三日付で偵察直接支援隊長を拝命した柳沼一尉です。陸上自衛隊で唯一の機甲偵察隊である第七偵察隊を直接支援する指揮官を務めることに大きな重責を感じているところであります。

引き続き、これまでに諸先輩方が築き上げてきた偵察直接支援隊の伝統を継承・発展させるため、隊員個々の能力を高めつつ、隊が「二丸」となり、第七偵察隊に対する支援任務を完遂し、第七後方支援連隊の任務達成に最大限寄与すべく努力していく所存です。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

最先任上級曹長交代

上番最先任上級曹長



准陸尉 景山 敦

この度、第六代連隊最先任上級曹長を拝命した景山准尉です。よろしくお願ひします。

陸上自衛隊唯一の機甲師団を支える第七後方支援連隊の最先任上級曹長として勤務できることを誇りに思うとともに、その重責に身の引き締まる思いです。

さて、私の自衛隊人生は昭和六十年から少年工科学校で始まり、そこで自衛官としての基礎を学び、富士学校機甲生徒過程では戦車乗員と機甲整備の基礎を学びました。最初の部隊配置は、今は無き第十二戦車大隊でした。そこで三年間勤務した後、熱望により平成四年から第七十一戦車連隊で戦車乗員及び整備員として約九年勤務しました。北海道勤務を熱望した理由は二つあります。一つは「新戦車(九〇式戦車)に乗りた

下番最先任上級曹長

准尉 土田 祐治

令和5年3月13日付

大変おつかれさまでした◎

前任上級曹長等交代

連本付隊 上番 准尉 後重 明岡 留文 伊生

第1整備大隊 下番 曹長 青長 野友 建 修国

通信電子 下番 曹長 大村 場中 浩建 一朗 詞

第2整備大隊 上番 准尉 梅 山原 健 敦次

普通直支 下番 曹長 岩 今 崎 井 一 修 潤

高射直支 下番 准尉 北 郷 善 哲 昭 也

偵察直支 下番 曹長 安 營 長 原 文 聡

衛生隊 上番 准尉 藤ノ木 初 進

転出者紹介

連隊本部から 1尉 西山 誠 一 武器学校付

連本付隊から 曹長 宮 裕 輪送学校

2曹 東 英 之 範 洋 裕

1整大から 1尉 塩 田 一 薫 西方総監部

2整大から 3佐 井 野 清 二 富士教導団

3曹 深 見 孝 剛 史 東方後支隊

1尉 古 川 潤 7施設大隊

2尉 大 東 恭 征 郁 史 7施設大隊

3曹 山 内 剛 史 東方後支隊

2尉 大 東 剛 史 東方後支隊

1尉 米 原 健 一 防衛大学校

1尉 平 林 崇 介 北方総監部

2尉 中山 陽 幸 一 東北補給処

1尉 山 島 弘 補給本部

1尉 下 野 哲 補給本部

1尉 山 野 信 補給本部

1尉 田 秀 泰 補給本部

1尉 川 正 義 補給本部

1尉 永 川 隆 補給本部

1尉 川 野 義 補給本部

1尉 丹 治 太 補給本部

3曹 勝 荒 太 補給本部

3曹 丹 治 太 補給本部

3曹 勝 荒 太 補給本部

1整大 佐々木 友由 威香 富士教導団

1整大 鈴木 重 北方後支隊

1整大 内 藤 智 北方後支隊

1整大 山 下 規 北方後支隊

1整大 高 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

3尉 景 山 敦 2補 給 隊

3尉 坂 山 啓 2補 給 隊

3尉 原 一 賢 2補 給 隊

3尉 薩 摩 一 賢 2補 給 隊

3尉 堂 上 賢 2補 給 隊

3尉 出 山 賢 2補 給 隊

3尉 村 上 賢 2補 給 隊

3尉 出 山 賢 2補 給 隊

3尉 村 上 賢 2補 給 隊

3尉 出 山 賢 2補 給 隊

3尉 村 上 賢 2補 給 隊

3尉 出 山 賢 2補 給 隊

3尉 村 上 賢 2補 給 隊

3尉 出 山 賢 2補 給 隊

3尉 村 上 賢 2補 給 隊

3尉 出 山 賢 2補 給 隊

3尉 村 上 賢 2補 給 隊

3尉 出 山 賢 2補 給 隊

3尉 村 上 賢 2補 給 隊

3尉 出 山 賢 2補 給 隊

3尉 村 上 賢 2補 給 隊

3尉 出 山 賢 2補 給 隊

3尉 村 上 賢 2補 給 隊

3尉 出 山 賢 2補 給 隊

1整大 佐々木 友由 威香 富士教導団

1整大 鈴木 重 北方後支隊

1整大 内 藤 智 北方後支隊

1整大 山 下 規 北方後支隊

1整大 高 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 佐々木 友由 威香 富士教導団

1整大 鈴木 重 北方後支隊

1整大 内 藤 智 北方後支隊

1整大 山 下 規 北方後支隊

1整大 高 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 佐々木 友由 威香 富士教導団

1整大 鈴木 重 北方後支隊

1整大 内 藤 智 北方後支隊

1整大 山 下 規 北方後支隊

1整大 高 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 佐々木 友由 威香 富士教導団

1整大 鈴木 重 北方後支隊

1整大 内 藤 智 北方後支隊

1整大 山 下 規 北方後支隊

1整大 高 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 佐々木 友由 威香 富士教導団

1整大 鈴木 重 北方後支隊

1整大 内 藤 智 北方後支隊

1整大 山 下 規 北方後支隊

1整大 高 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

1整大 岩 直 紀 北方後支隊

1整大 尾 見 平 北方後支隊

新隊員紹介

1整大 宮 中 健 亨 2補 給 隊

1整大 加 賀 谷 建 輝 2補 給 隊

1整大 小 西 輝 輔 2補 給 隊

生徒紹介

1整大 小 西 輝 輔 2補 給 隊

連隊内異動

2尉 館 川 圭 介 1送 隊

2尉 館 川 圭 介 1送 隊

転入者紹介

連隊本部へ 3尉 野 田 哲 也 札 幌 地 本

連隊本部へ 3尉 野 田 哲 也 札 幌 地 本

連



1 整大 2 曹 岡本 清丞
第4子 三男 逸希 (いつき) ちゃん
令和5年5月25日生

1 整大 3 曹 斎藤 雅哉
第1子 長女 楓香 (ふうか) ちゃん
令和5年5月8日生



連本付隊 2 曹 鶴入 洋介
第2子 二女 梨真 (りま) ちゃん
令和5年5月2日生



補給隊 3 曹 平元らんま
第1子 長女 いろはちゃん
令和4年12月5日生



連隊は、五月二十一日(日)、第七師団創隊六十八周年・東千歳駐屯地創立六十九周年記念行事に参加した。当日は、生憎の天候となったものの、多数の来場者が観覧する中、祝賀式、観閲行進、訓練展示が行われた。観閲行進では、九〇式戦車回収車に乗車した中島連隊長を先頭に各大隊・隊が続ぎ、整齊かつ一糸乱れぬ第七後方支援連隊の行進を十分に発揮した堂々たる威容を披露した。また、支援業務においては、整備・回収、人員輸送、衛生救護はもとより、受付業務や装備品展示等に約二八〇名の隊員が従事し、本行事の盛會に寄与した。

ご結婚おめでとうございます♡
1 整大 3 曹 佐藤 望
萌子さん
令和5年5月21日入籍



第7師団創隊68周年 東千歳駐屯地創立69周年 記念行事



長年のご尽力への感謝

【師団長感謝状受賞者紹介】 令和5年5月21日

石井 浩 様 (7後支連後援会 幹事) 左写真
今村 静男 様 (7後支連後援会 会員) ※

※所要により贈呈式のご参加がかなわなかったため別途伝達させていただきました

【連隊長感謝状受賞者紹介】 令和5年4月15日

柚木崎光弘 様 (こぶしの会 会長) 右写真
田中 徹 様 (7補給OB会 会長) 右写真
酒井 建一 様 ((株)サカイ商会 代表取締役) 中央写真



【師団長感謝状】
石井 浩 氏



【連隊長感謝状】
酒井 建一 氏・令夫人



【連隊長感謝状】 柚木崎光浩 氏 (前列左)
田中 徹 氏 (前列右)